

たまつり

広報

町政日誌
 3日 年金友の会設立総会
 5日 老人福祉大会
 6日 庁議
 11日 産業文化祭
 13日 教育委員会
 20日 農業委員会総会
 25日 例月出納検査
 27日 県政移動相談
 30日

(毎月1回発行) 発行人町長坂本常蔵 昭和38年1月23日第三種郵便物認可
 印刷所 さんゆう社印刷 定価10円



配水管の埋設工事がはじまった柄貝地内

はじまった簡易水道事業 まず中央地区の給水へ

簡易水道事業がはじまり、その
 トップをきって中央区の工事がは
 じまりました。
 …のみ水の水質が悪い…夏にな
 ると井戸枯れが心配…
 このような声が年々ふえている
 このごろですがまもなくこの悩み

からも解
 放される
 ことでし
 よう。
 関係記
 事二ペー
 ジに



年金制度をよく知ろう

国民年金の指導者研修会がこのほどひらかれ年金委員や組織の代表者が受講しました。

講師には県庁の国民年金課長の戸川恵介氏、水戸社会保険事務所第二課長古田土昭氏があたり「国民年金のしくみ」「将来の国民年金」を題に講演しました。

グランドピアノの贈りもの

羽生小へ山口磯吉さん

羽生の山口磯吉さん（60才）は、母校の羽生小学校児童のためにグランドピアノ一台（価格83万円）を寄贈しました。

羽生小の児童たちは、このすばらしいプレゼントに大よろこび。

母校を思う山口さんに感謝しながら一生県命音楽にはげんでいます。

役場の事務が

15日から4時半までに

今月の15日から役場の終業時刻が4時半になります。

これまでは5時まででしたが30分短縮されましたのでお知らせします。

4時半以降は宿直員だけとなりますのでご了承ください。

成果のあった 特例納付 町の収納まとめ

昭和四十五年七月からことしの六月まで二年間にわたって実施された「十三条」保険料。

これは、いままでに国民年金制度にせっかく加入しているながら、いろいろの事情で保険料を納めなかったため将来

収納額四百四十万円

玉造町の納入された保険料は四百四十万九千円に達しました。十年間の未納額四百七十六万円に対する九二・六割という収納率です。件数と金額の面で比較すると水戸社会保険事務所収納額中最高位の成績です。

この収納実績のまとまるそのかげには国民年金に対する本人の理解はもちろん、年金委員さんの協力がうかがわれます。二年間にわたって個々訪問をかさね、老後を支える対策の期間をのがさないようにすすめてきました。また、個々の事情なども勘察して分納などの方法などがとられました。こうして実を結んだ十三条対策の成果は玉造町の国民年金事業に新しい意議を示しています。

実をむすんだ 個々訪問

この収納実績のまとまるそのかげには国民年金に対する本人の理解はもちろん、年金委員さんの協力がうかがわれます。二年間にわたって個々訪問をかさね、老後を支える対策の期間をのがさないようにすすめてきました。また、個々の事情なども勘察して分納などの方法などがとられました。こうして実を結んだ十三条対策の成果は玉造町の国民年金事業に新しい意議を示しています。

簡易保険で

老後を楽しく豊かに

定年退職後再就職される人は七五％、そして就業を必要とする理由は「働かないと生活に困るから」が八〇％も占めています。

こうしたことから老令年金など社会保障の充実がさげばれています。その財源は、国民の税金に頼らざるを得ないので給付額には限界があります。

老後の生活を楽しむ豊かな生活にするために一定額以上は自力で準備しなければなりません。

そこで、生活設計に応じて選ぶことができる郵便局の簡易保険をおすすめします。収入のうちから長期的な計画に基づき、いくらかでもこれに当てていく方法として貯蓄と保障を兼ねる簡易保険が最適です。

簡易保険は生活資金の確保だけではなくあります。

老後の楽園ともいえるべき加入者ホーム、保養センター等を全国にもうけご加入者のみなさまに心身の保養と健全な娯楽のひとつを楽しんでいただくため福祉の増進につとめています。

給水戸数は六百戸

きれいな水を豊富に

水道事業は全町を四つの地区に分けてすすめられるわけですが、そのうちの中央区の工事がはじまりました。

中央区とは、玉造の市街地を中心として加茂・里・諸井・高須・浜・谷島・平須賀の内の中にふくまれる十三の部落です。

これまでに各部落ごとにこん談会をすすめて加入申込みのとりまとめをおこなってきましたが給水戸数は六百戸を越えるみこみです。

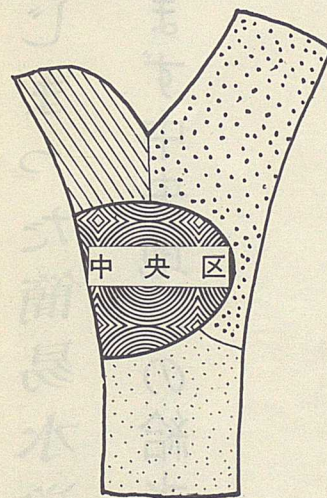
この水源は谷島台地に設けた深井戸の地下水によるもので、ここに配水場を建設いたします。

これからは配水管の埋設工事が各所でおこなわれることになるでしょう。

この水道工事は一億五千万円がかかりますが完了すると給水区域内の人の日常生活がきれいな水によってうるおうことでしょう。

これまでのように夏には加減して使うこともなく、おい

水道事業計画図



中央区水道事業

予定で、これまでの、各戸の給水申込みをいただいて工事設計をおこないましたが、まだ申込みになっていないかたは十一月中旬までに申しこんでください。申込みは保険衛生課水道係で受けつけています。

また、手賀地区（舟津・宿・新宿・竹の塙・両横須賀）では、かねて実施中の田園都市建設事業のひとつとして一足先に共同給水がはじまっています。

ここで、共同給水にしてよかつたという地元の声を下段に集録してみました。

わたしと

共同給水 (1)

給水から二カ月すぎに日曜日の午後、清潔な水で洗いあげた白菜を漬ける。

「気がいいなあ」とひとりで。

「水がまずいから生水は飲まない方がいい」と東京の弟に注意され

てから不安な

気持のまま井戸水を使用し

ていた。

お盆に入る

と心配してい

た夏枯れにな

ってしまった

バケツを下

げて近所から

の貰い水が

づいた。

感じる生活への張り

竹の塙 飯田 美枝子



圧力にあふれる水、まずコップ一杯を主人と飲んでみた。安心して飲める水はおいしかった。夕方、お風呂の水は小さなタイルの底をすき透つてみせた。きれいだ。これが本当の水色なのかしら。思わずつぶやいた。私。気持ちよくなるのびのびと入浴する。これも小さなひとつの幸せかも知れない。毎日のように出勤前のひとときの洗濯にきれいな水が白い肌着をすすぐ。その水はきちんとした生活への張りを感じさせられる。五年・十年後、町の文化生活はどこまで伸びて行くだろう。主婦は町政へ、この次は何を望もうか？事務的に申し込んだ水道の水が家庭を明るくするおしていく。「いい水はいいなあ、消毒されてもおいがない」中三の息子がいった。水道をひいて本当によかつたとしみじみ思うこのごろ。

町全体の給水完成が一日も速くと思ひながらバス停へと急ぐ毎日である。

青年の家に学んだ精神

玉造町連合青年団

雄 大 輪 一 雄

青年県外研修が町内青年五十一名(男四十・女十一)が参加しておこなわれた。

能登青年の家で五日間の研修でした。

十月十六日の夕方、成田経由で東名と名神の夜のハイウェイを飛ばし一路金沢へと北上しました。

到着は次の日の早朝でしたが、兼六園や河北潟干拓を見学してから青年の家へと入所しました。

能登青年の家はことしの六月に開設された八番目の国立青年の家です。

このため施設・備品も他の青年の家に比較すると不十分な点が多かったのですが、まわりを松林にかこまれ日本海に面した小高い丘に建てられた環境は最高でした。

青年の家での二泊二日の研修は時間に制約されたものでしたが、はじめの目的である

規律ある生活、青年相互の親ばくなどが達成できたことは確信できるものです。

なごやかなぶい気です。たゞ残念なことは、ほかに青年団体の入所がなかったため交流会ができず、こころのこりだったことです。

翌日は、青年の家での研修を終えて能登めぐりを兼ねた富山・長野を経由しての帰途でした。

今回の研修は往復とも夜行を使い、まったくの強行スケジュールでしたが青年団執行部はじめ参加者が一致協力してくれたので大成功だったと思います。

末筆ながらこんどの県外研修にご援助ご協力くださった町長さん、歴代青年団長のかたがた、教育委員会の職員のみなさんに厚くお礼申しあげます。

後方が国立能登青年の家



初心者マークの注文は

交通安全 全協会 役員まで申込みを

みなさんは、このほど初まった初心者マークをご存じですか。

いま役場では、この取り

とめをしています。

ご入用のひとがありましたら、もよりの交通安全協会の役員まで申し込んでください。役員は必ず部落ごとにいますので、そのかたを通じておねがいします。

初心者マークは三種の値だんのものでありますので、自分のほしい値のものを注文してください。

▽五百五十円のもの
▽七百五十円のもの
▽七百五十円のものです。免許をとってから一年未満の人は車体の前後両面につけるよう義務づけられていますのでお申込みください。

県政移動相談の利用を三十日に研修所へ

県政についてなんでも相談を三十日に研修所でおこないます。

・不平・不満・陳情・要望などなんでもけつこうです。この移動相談は年に一度しかまわって来ませんから有意義にご利用ください。

相談料はもちろん無料です。また、内容によっては氏名を明かさなくてもけつこうです。し、秘密もかたくまもり、時間は十時から三時までです。

たまつりの民俗資料

石油ランプ (8)

ランプには、いろいろな形があり、以前はどの家にもあったことでしょう。これは、食卓にあわせるため燭台を高くしてあるものです。

金囀部は真鍮(しんちゅう)燭台は竹を使用しています。ランプのある生活でかかせ



ないのはホヤのそうじです。息をかけながら、ガラスをこわさないように、ていねいにそうじをするのでたいへん地味な仕事でした。なつかしい仕事の一つですよ。

寄稿歓迎

民俗資料をおもちのかた、写真と説明をそえて編集部までお寄せください。

胃の集団検診

これまでに受診者三、三八八八

ことしも胃の集団検診がおこなわれ昭和三十七年からの受診者総数は三千三百八十八人になりました。

トンボは いいなあ

玉川小二年

小沼浩幸

トンボは いいなあ
空を自ゆうにとべる
ぼくがトンボだったら
ぼくはます

ふじさんのてっぺんにいく
まわりはまっ白い雪かな

ちよと さむいかなあ

そこから せかい一しゅつだ

ハワイへも行くぞ

エベレストへも行くぞ

南きよくたって

でも トンボじゃ むりかなあ

この検診は県の対がん協会のレントゲン車によっておこなわれる消化器系の検診で、とくに胃と十二指腸を対象にしました。

若い人に多い疾患者

近ごろの傾向では若い人の層に胃がん、潰瘍がふえており背筋の寒い風潮です。

したがって精密検査を必要とする人が多く全体の一割強を示しています。

若いにまかせて日常の食生活を甘く考え不規則な食生活をしている人、暴飲暴食、ふだんからあまり胃の調子がよくなく一時的に胃酸などをのみながら抑えていた人が目立ちました。

日ごろから

注意を

こわがらずに受診

少し注意すれば病気でござさなくてもよいのにそのころがけができなかったために手おくれのガンになってしまったひと、胃炎を悪化させ潰瘍にしてしまったひとなどが多いようです。

毎年、健康をたしかめるためにこの検診は必ずつけることです。

何の病気でござりますが、

精密検査の結果

胃潰瘍	15人
十二指腸球部変形	13人
十二指腸潰瘍	2人
その他	26人

○胃潰瘍はガンの疑いをふくむ
○その他の中からガン患者

「自覚症状が出てはもうおそい」のひとことにつけるのがガンです。

検診したら異常があるのではないだろうか、こわがる人がいますが、検診をこわがったために手おくれになったときのことを考えてみましょう。

来年は

ぜひ申込みを

来年もまた同じ時期に実施する予定です。

申込みを早目にしていただきみなさんめなく実施できようおねがいします。

みんな幸せに



玉川小5年 梅原 幸子

わたしのゆめは、みんな幸せで事故のない平和な日本にしたいと思っています。

からだの不自由な人などからだの不自由な人だけの家をつくって住みます。

週に三回か四回病院の看護婦さんが来て見てください。そのほかの日他の人に世話になります。

事故のないようにするには車をへらしどこへ行くにも歩きか自転車で行くようにします。

月に何べんか歩きの競争とか自転車のレースをして、みんな楽しんでながら事故をなくしてゆくのですね。

わたしたちの住んでいる所も何年かすると公害を受けるようになるでしょう。ちよっぴり心配です。



町民不在の町政 町政に無関心な一町民

高浜入干拓の反対運動についてひとこと申しあげます。わたしは高浜入干拓については、全く関係のない一町民です。

ところが、この夏ごろから無関心ではられない事態がおこってきました。

それは、まず、部落で説明会がひらかれ説明をききました。

そのあとで、推進のための署名運動がおこなわれました。わたしは関係ないので署名しませんでした。

ところが、そのあとで反対同盟の者という人たちが来て反対の署名をしてほしいと言ってきました。

言って帰りました。そのあとで夜十時ごろ、五人位部落の人を案内にしてみました。このときも断ると、家族のうち一人だけでも良いから書いてくれと言って帰りません。そのうちに「なんで書けないのだ」「反対同盟の敵になる気か」「都合があるならおじいさんでも、あんちゃんでもだれでも良いから書け」と強引にしろと脅迫してきました。わたしもこんな人たちにまじらなれていやな思いをするのもいやなのでこどもの名前を書いてやりました。こんなことがあつてからわたしは、この問題に大きな関心をもつようになりました。

新聞も読み、人からも積極的にこの関係の話をきくようになりました。役場でアンケートを焼かされたこと、町長さんが「反対があるのに着工を強行することはいけません」といふ旨の書面をとられていたこと、助役さんが推進署名簿を焼かすように要求され十時間におよぶ交渉の結果病気になるまでしたこと、議員さんや区長さんが集団で押しかけられ反対同盟にひどい目にあっていることなどなど。

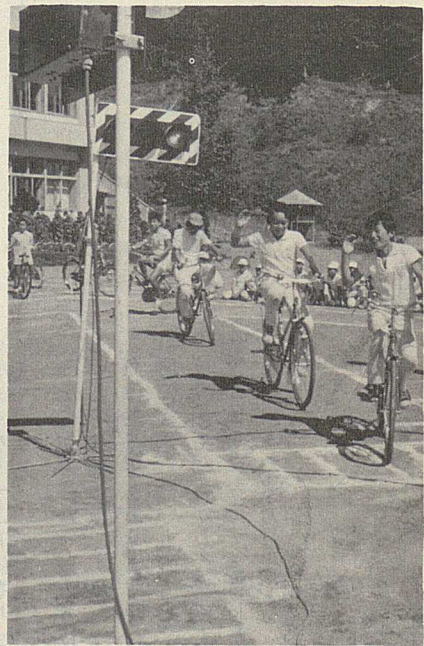
新聞の記事ではこれらのことのすべてが反対同盟の行動が正当化されて書いてあり、人の話では反対同盟は半暴力的にこれらを押しすすめていると聞いています。どちらが本当なのでしょう。わたしの経験からすれば新聞よりも人の話の方が本当のような気がします。また、わたしは反対同盟が五千人に達したと言ふチラシを見ましたが、少なくとも署名した者の内、私のこどもだけは反対同盟にはいったおぼえはありませんから、五千人はうそです。

役場ではなにをしているのですか。わたしたちの平和な玉造町が全学連の数人の学生に指導された三十人くらいの反対同盟にかきまわされて何もできないのですか。干拓の賛成、反対は別として暴力で、わたしたち町民の意志が左右され、区長も議員も、町長もそのいうことをきかなければならぬとするならば、これこそ全くの住民不在の町政といわなければなりません。反対同盟の署名に応じた大部分の者はわたしと同じ無関心な人たちか、干拓の意味するところを本当には知らない人たちではないかと思えます。一方的な反対運動があるところに問題があり町長さんは積極的に干拓のことを町民に知らせるべきだと思います。そのうえで「最後の決定は町民がする」これが真の民主政治ではないでしょうか。また、町報は、なぜ新聞に報導された事件の本当の姿を

暴力を 町から追放 (玉造町長)

高浜入干拓の反対運動のために町民のみならず多くの迷惑をおかしていることは全くわたしの不徳のいたすところまことに申しわけありません。ここからおわび申し上げます。

高浜入干拓は昭和三十五年から地域開発農業振興事業として地元関係町村が要望し、国が約五年にわたり干拓が可能であるかを調査しましたが、その結果、可能であるということになりましたので



スクールゾーンとは「子どもの安全確保をはかる必要のある区域」という意味です。

子どもたちも安全な自転車の乗り方を練習

ちかく スクール ゾーンを設定

スクールゾーンは、学校や保育所を中心として、だいたい半径五百メートルの円内の道路や交通安全の施設を整備したり交通の一部を規制制限して子どもたちを交通事故から守るために設置されます。

ちかく町内のスクールゾーン設定予定区域の調査をしてスタートさせたい考えです。スクールゾーンでは、県の公安委員会がつぎのような交通制限をすることもあります。規制の内容は標識で表示します。

- 速度制限四十*
- 駐停車禁止
- 特定道路については登下校時の車輛進入禁止などとなる予定です。

運転者も歩行者もこの点をよく認識して、子どもを交通事故からまもるため細心の注意をしましょう。

四十五年六月には干拓を実施することについて知事の諮問に対して関係五市町村の議会も同意し、国・県においても埋め立てに対する一切の手続きが完了しているのです。そういう、最中であつていぜんとして玉造の町には反対の漁業者がありましたので、国・県町において、その説得を続けてきたのです。

ある時は、知事の説得により反対者全員が納得し賛成調印したこともありましたが、ただし、昨年十月ごろ着工するとの町報に干拓事務所井上次長談を掲載したので強行されたものと思ひ全学連の導入がされたようです。そして、昨年十月二十八日役場に第一回のデモがおこなわれました。

このとき、反対のかたに対し町民同志が成田のように流血の惨事をまきおこすことはさけるべきだということから対話というかたちで署名をしたのです。さらに、入植増反の希望調査を取りきめた時にも「三部落(羽生、沖洲、八木蔭)にもう一回話しをしてから調査をとつてくれ」とのことなので三部落の希望提出書類の焼却をしたこともあります。

これからは、反対している人たちは町民であり話せばわかる良識ある町民と言ふ考えで対処してきたのです。しかし、全学連導入以降は反対がエスカレートし反対派の一方通行と言ふことになっています。六月十一日のデモ、さらに八月には助役、企画課長のつるし上げがおこなわれその後において区長、議員宅等への反対の強要、住居不法侵入暴力事件等がおこりましたが、これらの行為は平和な町として許されるべきものでないと思ひます。

これらは玉造町を極左暴力団により支配しようとする行動とみななければならず、これらの行動に対して、これを排除しなければなりません。それは、わたしたちの町が将来ともにわたしたちのものであり関係ない学生や他町村の暴力的な人たちにくちばしを入れられる何ものもないからであります。わたしは反対派による各種の事件をひきおこし町政に係する役職のかたや一般町民のかたにまで迷惑をおかけしましたことは重々おわびいたします。

